

2018年1月29日

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

代表取締役社長 米澤 栄二

フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロス-ツツバン）施工監理 開始セレモニーを開催

2018年1月26日、フィリピン国マニラ首都圏オルティガスの MARCO POLO HOTEL にて、『フィリピン国南北通勤鉄道事業（マロロス-ツツバン）』施工監理コンサルタント業務の本格開始に伴うセレモニーが行われました。式典にはフィリピン運輸省（DOTr）・フィリピン国鉄（PNR）・大統領府（Office of the President）・在フィリピン日本大使館・国際協力機構（JICA）の関係者や日本および比国のアソシエーションメンバー等約 70 人が参加し、プロジェクト関係者間の連携を確認すると共に、プロジェクトの円滑な進捗を願いました。また、同日の日中にはマニラ北方約 30Km の Meycauayan, Bulacan Province のプロジェクト事務所にて、事務所開所式も行われ、DOTr・JICA・プロジェクトスタッフ及び関係者の約 200 人が参加いたしました。

フィリピン経済の中心であるマニラ首都圏は人口 1,300 万人を擁し、急速な発展と経済の一極集中により、交通混雑が悪化の一途をたどっています。そのため、フィリピン政府は首都圏の鉄道事業に力を入れており、マニラを中心に首都圏を南北に結ぶ総延長約 178km の鉄道事業を計画しています。本鉄道事業は現政権中に部分開通を目指しています。

本施工監理コンサルタント業務は、2017年12月1日に、株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（OCGlobal 本社：東京都新宿区、社長：米澤栄二）を代表とする 5 社 JV（OCGlobal、片平エンジニアリングインターナショナル、トーニチコンサルタント、パシフィックコンサルタンツ、日本工営）で受注したものです（契約金額 144 億円）。



開始セレモニーにて 右から
Timothy John R. Batan DOTr 次官
伊藤晋 JICA フィリピン事務所長
羽田浩二 在フィリピン日本大使
Junn B. Magno PNR 総裁
米澤栄二 弊社代表取締役社長



プロジェクト事務所開所式でのテープカット 左から
山田哲也 JICA フィリピン事務所次長
Joseph Ismael P. Ferrer DOTr Engineer
米澤栄二 弊社代表取締役社長
Jorge Muller 弊社 PD



フィリピン国南北通勤鉄道事業 (マロロス-ツツバン)
 延長：約 38km
 契約金額：144 億円
 業務概要：高架・駅・車両基地建設工事の施工監理

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
 担当 広報・渉外室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020 URL:<http://www.oriconsulglobal.com/>